



がんばろう日本 がんばろう甲佐 今こそ (県立甲佐高等学校)

うたごよみ 霜月

〔短歌〕

渡辺幸士 選

満月の隈なく照らす野の路を犬と子と吾の陰も連れ行く 森田 房恵
 離れ住む友に送りし絵手紙に「会いに行くよ」と返事届けり 内田のぶ子
 それぞれの孫の成長嬉しくも寂しくもあり吾の我儘 井上ユリ子
 乙女の日の喜び悲しみ知る友の逝きし知らせに夕空仰ぐ 上村 かず
 べそをかく子などは居らぬ宮相撲押しつ押しされつ境内は沸く 吉永由紀子
 孫息子等から敬老プレゼントリボンの付いた黒布バッグ 上村 やす美
 信号機の細き陰えと身をよせて日差しを避ける我が身も細し 内山タミエ
 彼岸花の絨毯のごとき沿道に植えし人等に想い馳せたり 緒方 明美
 久しぶりの雨上がりたる暑き日に桃色芙蓉の緑葉ゆるる 赤星 延子
 脱いで着てどれも似合わぬ鏡には歳とり過ぎた私が写る 塚原 暁益
 敬老の日に吾を祝うと子等揃い料亭に座して乾杯をする 本田富美子
 名月は匂うがごとく冴え渡り心と和ます虫の音聞こゆ 松本ぬい子
 マドンナも良き婆様に成りて居し傘寿を祝う同窓会に 渡辺 幸士

〔川柳〕

渡辺幸士 選

〔祭り〕

手ぐすねをひいて爺ちゃん祭り待つ 成松 松枝
 秋祭り老いの耳には遠く聞き 布田 愛子
 苦勞忘れて総出で祝う秋祭り 伊豆野ヤエ
 村祭り雲まで届け太鼓の音 緒方 瑞枝
 鮎まつりたすきをかけた鮎のぼり 北 仁子

〔酒〕

飲む人の気分で変わる酒の味 古閑チヨミ
 未だ素面手酌許さぬ自尊心 丸岡はる子
 豊作に胸なでおろす酒の味 早 彦喜
 久し振り嬉しい夜のはしご酒 林 雅之
 老いたなあ友と五合を飲み残す 渡辺 幸士

〔俳句〕

黒あげ羽黒蜻蛉飛び秋暑し 田端 慶子
 法師蟬親しき人よお浄土へ 本田 信子
 梅漬けて安堵にとばす夜の爪 楠本 美鶴
 青若葉微微とも揺れぬ風なき日 堀田 孝恵
 彼岸花お墓まいりの道飾る 古田 幸子
 名月に旅の思い出蘇える 高田れい子

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
 ☎096・234・1111 (内線321)

ひとの動き (敬称略)

9月11日(日)～10月10日(月)

birth お誕生おめでとう

住所	氏名	性別	保護者
仁田子	緒方 輝道	男	裕 貴
船津	北野 優月	女	翼 隼
仁田子	田中 優菜	女	隼 哲
糸田	本郷 永光	女	浩 和
下横田	横野 々口	男	章 一宏
下横田	村島 飛来	男	博 章

marriage ご結婚おめでとう

住所	氏名
仁田子	田中 隼人
仁田子	小崎 惠
熊本市	平野 雅人
豊内	井芹 智美
上早川	木村 亮介
船津	松本 智美
仁田子	富永 大地
御船町	内田 菜穂
熊本市	星子 賢佑
有安	星本 美佳
豊内	米村 義之
豊内	米村 友梨
熊本市	米村 健
白旗	渡邊 望美
美里町	小田原 賢史
西寒野	上田 淳美
熊本市	大野 貴史
豊内	山下 美鈴

condolence お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
西寒野	大久保アサ子	86	博 美
船津	井芹 信子	79	徹
津志田	宮野不二子	78	不二子
豊内	甲斐 純子	69	詠 二
横田	豊永 康宏	77	ルイ子
緑町	古嶋 信一	61	美代子
下横田	野口 ムネ	99	美重子

Data 甲佐町の人口・世帯数

項目	数	増減
男	5,407	1
女	6,076	1
計	11,483	2
世帯数	4,204	5

平成23年9月30日現在

〔町史編さんだより〕

近年の日本においては、地震や火山噴火など、自然災害が多数発生しています。特に地震は、阪神淡路大震災以降活動期に入ったともいわれ、近い将来発生が予測されている東海地震などのプレート運動に伴う大地震とともに、内陸でも断層のひずみを解消するような地震の可能性は高くなっています。また、近年の豪雨は異常な降り方が目立ち、人間活動の影響が気候に反映しているのかもしれない。

いづれにしても、私たちの身の回りで起こりうる自然災害を理解する必要があり、万が一起こった場合の行動を各自で考えておかねばなりません。災害をなくすことはできませんが、各自の自覚によって「減災」を心掛けたいものです。

以下には、甲佐町で起こり

甲佐町の地震防災マップと洪水ハザードマップ



甲佐の歴史を紡いで

～町史編さんだより(37)～

甲佐町における自然災害と防災

町史編集委員 池辺 伸一郎 (自然環境)

① 緑川の洪水
 緑川は九州山地の比較的急こう配を流れ、甲佐町の中心部からは急にこう配が緩くなります。このことから、中心部から下流域は、水量増加時にはらんらんしやすい状況です。

② げけ崩れ
 甲佐町の東部においては、それを受けて町では、洪水ハザードマップが作成されています。このマップには緑川の洪水について詳しい情報が掲載され、町民の皆さんに配布されていますので、いつでも見ることができ、状態にしておくことが重要です。

砂岩、頁岩、変成岩類が分布しており、風化が進んでいるところも多くあります。もともとの地質が脆いために、大雨などによって山が削られて、がけ崩れが発生することもあります。特に、「急傾斜地崩壊危険区域」といった看板が立っているところでは注意が必要です。

③ 地震
 甲佐町の東北部から南西部にかけて布田川―日奈久断層が、また甲佐町の南方では白杵―八代構造線がほぼ東西方向に走っています。特に前者は、全国的に見ても地震の発生確率が高い部類に位置付けられており、注意が必要です。

▼『甲佐町史』編さんに関するお問い合わせ先
 町社会教育課町史編纂係
 ☎096・234・3310

編集後記

来年2月には「熊本城マラソン」が開催されるなど、健康志向の市民ランナーを対象とした大会が充実してきた昨今。

健康と暮らしを意識して、スポーツや運動を始める人たちは増加の一途。「こうさスタイル」でご紹介した森さんは、その先駆けとも言えるでしょう。

スポーツ用品店に、初心者向けアイテムが所狭しと並ぶのも、ブームではなく見慣れた普段の風景に。アイテムをそろえて、いざ始めても、長く続けるというのは難しいもの。「やりたくないときは、いろいろと言いつつ思いつくもの。3日休んだらやりたくなくなる」とは森さん。「でも、努力は決して裏切らない。楽しみを見つけて、無理しないペースで続けることが大切」とエール。自分の身体の声に耳を澄まし、心地良い汗の快感を楽しんでみませんか。(C)